

発行所 兵庫県山岳連盟

神戸市灘区王子町2丁目王子公園内

電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価1部 50円年間購読料1000円
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む

◎編集兼発行人 坂本伸哉

兵庫山岳

冬季の北岳に全員登頂 姫路岳友同人会



晴れて絶景の北岳山頂に立つ(12月29日)

年末に5名の会員で北岳に登りました。一昨年は雨天予報で中止した山行を一年越しの実現です。夜の高速を走りながら、私は今回の山行のためにやったトレーニングの事を考えていました。会の伝統の雪彦山の沢でのアイゼントレーニング。アイゼンをつけて水際をへつたり、ボルダリングをしたり、一歩間違えば大けがをするような訓練です。練習中に、沢に落ちて頭から冷たい水を滴らす今年の新人が、「こんな訓練は必要なのですか?」と聞いてきました。私はすかさず、「十の練習をして五の山に登る。それが岳友会だ」と答えました。そのほか、冬山装備を持っ

て来た。最初は登山口までの3時間半の林道歩き。若手がほとんど先行する中、寝不足と重い荷物でおいて行かれそうです。昨夜は一番年長の私を気遣ってか運転は回ってきませんでした。そんなハンディをもらっていますから弱音を吐くわけにはいきません。ようやく到着した歩き沢橋。ここからが本番です。「えっ」と驚くような急斜面を3時間登り続け、傾斜が緩くなったその先に池山御池小屋が現れました。誰からともなく、「今夜は小屋で泊まろうか」という声。しかし、そんな弱い自分たちに負けていては後悔するでしょう。明日のためにと歩を進め、城峰の山前、2270m地点まで登ってテント設置しました。

狭いテントの中で、いつものように雪を溶かして水づくり、前祝の乾杯、食事済ませ、18時に寝袋に入るときに、

誰かの「こんなに早く寝ると、夜中に目が覚めて困るぞ」と言う声を聞きましたが、昨夜の寝不足と激登りの疲れから、気づいたら朝でした。

だたる山々の絶景。すぐそこには、若いころ厳冬期に登った仙丈岳や甲斐駒ヶ岳が見えました。そんな中、まだ冬季に登ったことのない間ノ岳が、目の前に稜線であつて、「おいで、おいで」と手招しています。「このまま行ってしまいたい。今しかないぞ」という衝動を抑えながら、別れを告げてテント場に戻る事になりました。

樹林帯の中で星こそ見えませんが、準備をしてヘッドライトをつけて行動開始。十分な睡眠と軽い荷物に歩が進みます。ふと振り返ると大きな影が見えました。「おい、見てみる、富士山だ」。ここ池山吊り尾根からの富士山は大きくて格別です。やがて地平線がオレンジ色に輝き始め、目の前のローコン沢の頭に続く雪の斜面も赤く染まっています。見上げると雲一つない青空で、またとない絶好の登山日和でした。

テントで祝杯を挙げ、「来年はどこに行こうか」など楽しい話をしながら寝袋に入りましたが、気持ちが高ぶっているのか、再三目が覚めました。夜半から風、そして「サラサラ」とテントを流れる雪の音が聞こえました。朝起きると雪は降り続いていました。テントを撤収し下山開始。新雪の積もった急斜面を下り、林道につくころには雪は本降りになりました。今日は稜線は大荒れでしょう。私たちは天気に恵まれました。雪がみぞれ、そして雨に変わる中を黙々と歩き続けると、やがて奈良田のゲートが見えました。誰ともなく「やったー」の声。達成感のある、そしてたくたに疲れた年末山行が終わりました。

しばらく歩くと、間ノ岳がその巨大な姿を見せ、北岳パットレスが見えると難所の八本歯のコルです。高度感はありませんが、雪彦山でのトレーニングに比べれば難しくありません。ピッケルとアイゼンが良く利くので、ロープは使わずに通過しました。今までは北岳に遮られていたのですね。パットレスを右手に見るころから急に風が強まりました。フードを被り、

風で雪が吹き飛ばされて岩の出た斜面を登りきると吊り尾根分岐の標識です。右手の北岳に続く急な雪壁を、ピッケルを利かせて慎重に登ると、雪稜の先に3193mの山頂が見えてきました。アルプス、八ヶ岳などの名

会員の仲間たちと一つの目標に向かって共有する時間は最高の贅沢です。いつまで今回の様な登山ができるのかわかりませんが、身体の動く限り登り続けたいですね。

(姫路岳友同人会
西本達雄)

登山計画書は必ず提出しよう!!

お食事・各種ご宴会に

Gourmet Promenade
グルメプロムナード
SINCE 1995 IN KOBE

各線三宮駅すぐ神戸交通センタービル

日本各地から取寄せた旨い物と名酒に出会える
レストラン&BAR

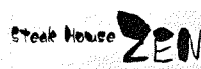
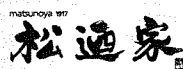
備長炭の本格炭火焼
厳選されたこだわりの素材をご堪能下さい。
炭火焼 博多水炊き

大正六年創業の
名門料亭の味わいを
日本料理

鉄板焼きパフォーマンスを楽しみながら
神戸牛を堪能してください!
ステーキハウス

六甲山系を望みながら
畑の産えるレストランで地元食材を堪能!!
地産地食ダイニング

ていねいに抽出した珈琲が
自慢のカフェテラス
喫茶



TEL.078-331-1233

TEL.078-325-1235

TEL.078-333-0678

TEL.078-392-2989

TEL.078-332-2831

TEL.078-391-4057

河口慧海師の偉業を称え

「慧海記念館」に日本語プレート設置
ネパールのマルファで除幕式(報告)

昨年(2019年)11月に有志でプレート設置の除幕式をネパールのマルファ村で盛大に行った。経緯を含め、その報告を順次、投稿連載させて頂きます。

河口慧海師については、すでに「兵庫山岳」第549号(2013年)で『秘境ムスタン』トレッキング』に記している。ここでは簡単に再記述する。

堺市生れ、黄檗宗の僧侶、仏教学者。南極探検の白瀬中尉と共に、明治時代の二大探検家の一人と称されている。私は慧海師に畏敬の念を抱



持っている。その理由はこうである。

彼は仏教本来の意味がわかる梵語(サンスクリット語)やそのチベット語訳の原典を求めて神戸港から出発(1897年)、インド、ネパールを経て当時鎖国状態にあったチベットに日本人として初めて潜入、1901年主府ラサに到達、ダライ・ラマ十三世に召喚された。特にネパールチベット間で未知の高山を踏破したのは、一級のアルパイン登山家にも匹敵する行動をされているからこの思いである。

我々が2006年に兵庫県山岳連盟主催のダウラギリトレッキング中に4700m付近で降雪悪天候によりマルファに下山した。ここで「河口慧海記念館」の文字を見て何人(なにびと)かと興味を

持ち、今に至っている。以後、トレッキングで一緒した本連盟の賛助会員、宗實様(日本山岳会・関西支部会員)から資料を頂き、その功績を知った。

もう一つ、その時にジョムソンで偶然に声を掛けられたのが、プレート設置の代表者である大西信司様(本連盟賛助会員)で、当時は農業指導ボランティアをされていた。2010年頃からネパール語を習いながら大西様と河口慧海記念館に日本語の功績プレートが無いのを何とかしたいと計画を立てた。幸い大西様が2年間のジョムソン滞在経験から現地状況を熟知しておられ、現地の方々に協力を願える目途が立った。

ここで問題は、慧海師の研究者が多く居られるので、我々一般の者が実行に移すには現存する研究者、関係者に告知して承諾を得るべきだということ、主に次の方々に打診して理解を求めた。

高山隆三様(河口慧海研究の第一人者)、奥山直司様(高野山大学教授、仏教文化史専攻)、根深誠様(『遙かなるチベット』の著者、登山家)、慧海師の親族の方々。……

この記事は3回にわたって連載させていただく予定で、次回はいよいよ具体的にとのよう

サークルHMA便り
12月例会 大月地獄谷から旧天狗岩駅跡へ



次々と現れる滝や堰堤を超えて遊行する大月地獄谷

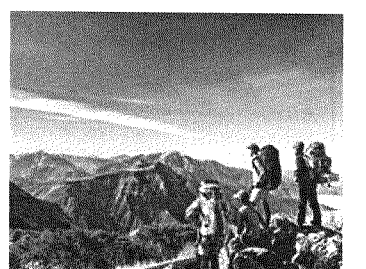
画を進めていったかを述べたいと思う。
【注記】マルファに引き続き、今年の後半に、慧海師がチベットに入る前の1899年に、約10か月間滞在した、アッパームスタンのツアーランにも「プレート設置」し、除幕式を行う予定である。
(兵庫県山岳連盟理事、海外委員 西野 加郎)

2019年12月21日、今年最後のHMA例会は六甲大月地獄谷遊行です。メジャーなコースとしては、みよし観音を目指すところですが、今回は連休中の六甲有馬ロープウェイの天狗岩駅跡を目指す事となりました。朝8時半に11名のメンバーが、JR住吉駅に集まり、バスに乗り渦森橋に向かいます。入渓地点に着き、いよいよ大月地獄谷に入ります。

(3面につづく)

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場
阪急王子公園駅から徒歩3分
王子サロン (神戸登山研修所)
神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内(競技場北側)
TEL (078)-940-1850 FAX (078)-940-1851 http://www.hma.jp/

好日山荘
神戸本店 ☎:078-265-2045
姫路駅前店 ☎:079-280-5520
CLIMBING GYM GRAVITY RESEARCH
KOBE ☎:078-855-8043
M-INT KOBE ☎:080-9706-3216
HIMEJI ☎:079-280-7520





廃墟となったロープウェイ旧天狗岩駅に着く

(2面からのつづき)

入溪地点付近は鬱蒼とした谷で、東面の丘陵地は広大な霊園です。「ほんまに地獄みたいやなー」と言うメンバーもおられました。

しばらく行くと堰堤地獄の始まりです。ひとつ越えればまたすぐ次の堰堤が現れます。ある堰堤では足場も悪く、落ちたらただではすまない所を高巻きし、また、ある堰堤では放水口から滝の様に落ちてくる水をかぶりながら取り付き、越えて行きます。「明らかに今までの例会で歩いた谷とは違う！」そんな事を思いながら足を進めていきます。

昼食を摂り、幾つかの堰堤を越え、滝をよじ登り、時にはイバラに引っかかりながらどんどん進みます。

日赤プレートA-7迄来た

年末年始は長い休みが取れそうなので雪山で越年しようと、半年前から冬山メンバーを募っていた。二十代の男女3名と四十代の二児の父親1名、そして五十後半の若年寄り夫婦の総勢6名が集まった。当初は黒部立山方面を目標んでいたが天気予報は、大晦日と元旦は日本海側の山岳地帯は大荒れになると警告している。これでは北アルプスは厳しいので冬型でも晴れる南アルプス南部の聖岳に行こう。冬の三千メートル峰、登頂予定日は元旦だ。

12月30日、秋葉街道から

頂上で令和2年元旦を祝う
聖岳正月山行

所でロープウェイの駅跡に向かう最短ルートはどれかと地形図を睨みます。皆で話し合いA-7地点右岸に見える数々が薄く、傾斜の緩いルンゼから入りダイレクトに天狗岩駅跡を目指す事にしました。人が通った形跡の全く無い所なので浮石を落とさないように注意しながら登ります。

ルンゼから支尾根に取り付き主尾根に乗り、熊笹の茂る傾斜がなだらかになった所で藪に覆われた建物が見えまし

た。旧天狗岩駅跡に到着です。平成16年から運休しているとの事で、ゴンドラも錆び付いたまま停まっていた。多くの観光客で賑わった六甲有馬ロープウェイ表六甲線、今は忘れ去られ廃墟となった天狗岩駅でした。帰りは天狗岩南尾根を、読図の講習をしながら西山谷出合へ下り、今回の例会は終了となりました。

(サークルHMA 小谷章徳)

「天空の郷」下栗を越えて遠山川の芝沢で降車。氷雨の中、傘を差して便ヶ島まで3時間の林道歩き。翌大晦日、西沢渡からひたすら登ること6時間。たどり着いた稜線はガスで風強し。聖平の冬期小屋をベースキャンプとする。明けて令和2年元旦は満天の星。絶好のアタック日和である。5時半出発。小聖岳手前で樹林を抜けワカンからアイゼンに履き替える。雲海に浮かぶ富士を右手に見ながら頂上への広大な雪面に高度を稼ぐ。

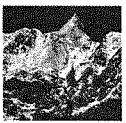
9時半全員登頂。北正面には主峰赤石岳が間近に構える。近くには昨冬登った中央アルプス、遠方は御嶽や槍穂までの展望が広がる。頂上は赤石沢からの吹上が強く長居できず。聖平小屋に帰着し、新年と登頂を祝って餅と酒、ジャンボサラミとメインディッシュに大盛りチキンカレーで満腹。2日は上河内岳を目指す。日の出時刻から逆算して五時前に出発。上河内岳の肩(南岳)に上がる途中で聖岳に朝日が差し始める。薄紅色に染まる悪沢、赤石、聖の三山が屏風絵の様な、ほんの数分間の輝きであった。念願の景色に出遭えたので肩を折り返し



聖岳頂上にて令和2年元旦を祝う

貴重な自然を守るために
私たちが胸ときめかせる喜びと感動を受けた大切な自然を末永く伝えるためと爽快感と充実感のある山登りを神戸ザックは応援します
オリジナルザック & 登山用品専門店
神戸ザック TEL (078) 621-5851 FAX (078) 621-3528
http://www.h2.dion.ne.jp/~kobezac
OUTDOOR SPORTS SHOP
IMOCK
KOBE
神戸市長田区日吉町3丁目1番30号 千653-0039 カナソノビル2F

世界の山旅を手がけて50年
アルパインツアー
花咲く桃源郷フンザと
グレート・カラコルム展望ハイキング 10日間
出発日:3/27(金)、4/3(金) 旅行代金:356,000円
杏子や桃の花が色鮮やかに咲き誇る季節に訪れ、厳選されたハイキングを計5回楽しみます。
大阪支店/千550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 TCF 肥後橋ビル2階 TEL:0120-938-290



美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

令和2年

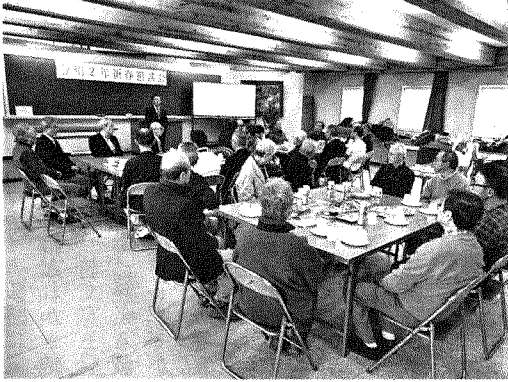
新春交歓会開かれる

「新年の課題や抱負を和やかに懇談」

令和2年が明け、最初の日曜日の1月5日午後3時から、兵庫県山岳連盟の新春交歓会が、神戸登山研修所3階の大会議室で開かれた。

会には連盟の顧問や理事、各会代表や会員など、合わせて三十数名の参加があった。大西事務局長の司会で始まり、古賀英年会長があいさつで、この会が、従来年末に行われ、各山岳会代表が集まっていたという会長会に代わるもので、令和と元号も改まったこともあり、新春懇談の形で懇親も兼ねながら、今年の課題や抱負を話っていた。この会の趣旨を説明された後、兵庫県山岳連盟としての課題や抱負を話された。

続いて中西名誉会長の発声で乾杯をして懇親・懇談会に入った。まず今年度から就任した伊藤理事長はじめ連盟の主な役員が紹介され、続いて各会から参加された方々から



た。また、合わせて6500冊に及ぶ膨大な山岳関係の蔵書の処分の難しさや、神戸大学水ノ山体育所（神大千本杉ヒュッテ）も必要に応じて使ってほしいと話された。

はりま支部の後藤支部長は、支部の4山岳会の活動状況について話され、会員の年齢がどんどんアップしていく中で、なんとか若い会員を迎えたいと発言されていた。はりま支部からは田路氏・前田氏も参加され発言された。

姫路山岳会前田会長によれば創立60周年にあたり、カムチャツカ半島のアパチャ山に登る企画もされているとのことである。

次々に、新年の課題や抱負、様々な話題が出された。関西学院大学山岳会の今井会長は山岳会の創設100周年に、ネパールと中国のチベット自治区国境のガウリサシカール遠征の計画があるが、肝心の現役部員がなかなか入部してこないと話された。

神戸大学山岳会の居谷会長は、ネパール・ブータン・インドなどと中国の国境地域は、遠征先としては魅力的だが、国際関係もあって入り難く、計画しにくい状況だと言われた。

三菱電機神戸山岳部（神菱会）の広江氏も、少しでも若い人の取り込みが課題であると言われた。

神戸山岳会の岡島氏（岳連理事）の話の後、最後に黒田副会長（神戸登山研修所長）が閉会あいさつで、これからも新春交歓会を続けていきたいと述べられ、神戸登山研修所が五十年前にも兵庫の岳人の心のふるさととして、ここを基盤に世界の山々をめざすメンバーを育てていきたいと締めくくられて、お開きとなった。

（編集委員長 坂本 伸哉）

みんなで歩こう 緑の山を！

神戸市民山の会のお知らせ

第860回例会
梅咲く保久良神社
▽開催日 2月16日（日）
▽集合 阪急岡本駅
午前9時（約6km 一般向）
▽コース 阪急岡本駅〜岡本八幡神社東広場（集合場所・トイレ）〜八幡谷〜山の神〜三叉路〜見晴らし展望所〜保久良神社

（12時頃解散 昼食は各自由に）
最寄り駅：阪急岡本駅 JR摂津本山駅
▽担当 保久良山の木村絹代、大江晋一、濱口幹輝、三宅武男、逢坂保子、小堺忠史の皆さん

〈年賀状ありがとうございました〉

（公社法）日本山岳・スポーツクライミング協会会長、八木原明樹様。大阪府山岳連盟様。兵庫県水泳連盟様。（公財法）神戸市森林緑化協会、森林植物園園長・井上隆司様。（株）好日山荘様。山と溪谷社。田中印刷出版（株）様。

▽15日〜16日 氷雪技術研修会 主任検定員養成講座（大山）
▽22日〜23日 スピードジャパンカップ
（昭島モリパークアウトドア ヴィレッジ）
▽25日〜26日 団体ブロック会議（滋賀県）
▽26日 運営委員会

二月の行事予定

▽2日 冬季山行・バスハイク（丹波妙高山と、こんだ薬師温泉めぐりの郷）
▽5日 常任理事会
▽8日〜9日 ボルダリングジャパンカップ（駒沢オリ

〈ご寄贈ありがとうございました〉

山と溪谷2020年2月号・山と溪谷社。雪1月号・神戸市消防局。レッドベレーズNo.425・レッドベレーズ。登山月報No.609、No.610（公社法）日本

山岳・スポーツクライミング協会。兵庫労山No.477・兵庫県勤労者山岳連盟。新山協ニュースNo.346・新潟県山岳協会。やまなみNo.235・長野県山岳協会。神戸ヒヨコ登山会。報1月号・神戸ヒヨコ登山会。木雞2月号・好山好会。クライマーズNo.14（株）ソル・メディア。スポ協つうしんNo.26（公財法）神戸市スポーツ協会。令和元年度安全登山指導者研修会「東部地区」報告書（公社法）日本山岳・スポーツクライミング協会。植村直己冒険賞2018・豊岡市立植村直己冒険館。

mont·bell
アウトドア用品は、お近くのモンベルストアへ！
www.montbell.jp

- ピオレ姫路店 079-223-4450
- 神戸北店 078-983-3337
- マリニピア神戸店 078-708-1170
- 神戸三宮店 078-327-5455
- 六甲店 078-811-9555
- からぼと甲子園店 0798-42-6031
- ALBI大阪駅前 06-6346-7544

※「マリニピア神戸店」では、アウトレット商品も取り扱っています。